空間づくりのヒントが隠されている！

DESIGN DETAIL 10

細部までこだわりが詰まったデザイン

空間づくりはオリジナルアートや造作家具・サインやドアノブなどの細部に実はヒントが隠されています。シンプルな空間にも素材の質感が丁寧に感じられたり、小物やアートなどのアイデアを上手に組み合わせ、ストーリーを描く空間づくりが大切。こだわりのアイデアをご覧ください。

01
Art

会議室に描かれたカラフルな大木。ドットやボーダーのグラフィック要素と柔らかい色合いの組み合わせが会議室を引き立たせています。よく見ると飛行船や鳥などが描かれています。

02
Furniture

天板だけでなく、脚部にもこだわった造作テーブル。ミラーを取り入れることで、スタイリッシュに見える演出となりました。

03
Detail

インダストリアルオフィスに金網を取り入れました。即席のコートハンガーやディスプレイとしての役割など、柔軟な使い方ができます。

05
Interior

リフレッシュスペースに座った時に視線を気にしないようにシンボリックツリーを設置。さまざまな植物を組み合わせることで、他にはないオリジナリティが生まれます。棚にはスタイリストが選んだ雑貨が並んでいます。

04
Furniture

オリジナルの可動式間仕切り。既製品のパーテーションよりデザイン性が高く、状況に応じて配置を変えられるので、フレキシブルに使えます。造作で作ることで空間に味わいをプラスすることができます。

06
Sign

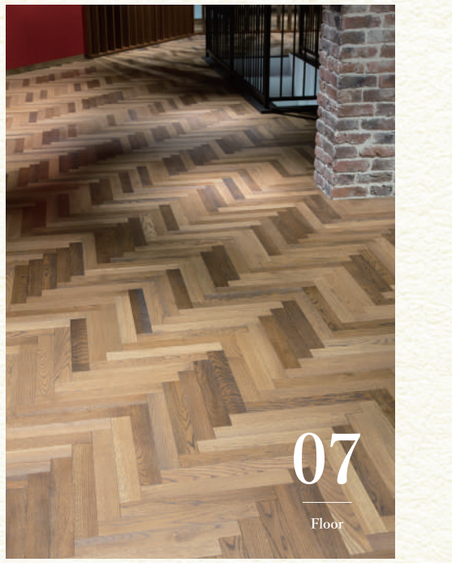
ガラス管にガス（水銀、ヘリウム、窒素など）を封入し発光させるネオン管。昔はBARなどで見かけていたレトロな看板。ネオン管ならではの、まばゆい光が魅力です。

08
Detail

鉄を使用したドアの取っ手。既存ビルの空間に合わせつつ、シンプルで際立つデザインです。

09
Green

人の背丈よりも高い植物や天井から吊るした植物を多用したオフィス。自然の中で働いているような気分にさせてくれます。カラフルなアートとの相性も抜群。



07
Floor

フローリングを直線的ではなく、ヘリンボーン張りすることで空間に動きをつくり高級感を演出。直線的に張っていくより材料を多く取る必要があるので少しコスト高ですが、仕上がった時の床の存在感は、空間演出に大きな影響を与えてくれます。

10
Furniture

OSB合板を使った造作家具。アパレルで使用する裏地や素材をかけられるようになっています。あえてOSB合板を表に出し、素材感をむき出しにする工夫をしています。